

事案名	中津の事案（大分県44-2）
分類	発見・被災・掃海等処理
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・「旧軍ガス弾等の全国調査結果報告（案）」〔1〕 ・化学室担当者ノート「戦後における旧軍毒ガス弾等の処理の状況(14.6)」〔2〕
資料内容概要	<p>大分県中津では、昭和39年から昭和46年にかけて、イペリット弾が発見された事案が7件存在している。</p> <p>発見・被災・掃海等処理情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和39年9月12日に、大分県下毛郡三光村でイペリット弾1発が、宇佐市でイペリット弾2発が発見され、いずれも自衛隊がコンクリートで密封した後に海中投棄したと記載されている〔1〕〔2〕。 ・昭和40年に、中津市でイペリット弾1発が発見され、自衛隊がコンクリート密封した後に海中投棄したと記載されている〔1〕〔2〕。 ・昭和43年に、中津市でイペリット弾1発が発見され、自衛隊がコンクリートで密封した後に海中投棄したと記載されている〔1〕〔2〕。 ・昭和44年7月4日に、宇佐市でイペリット弾1発が発見されたと記載されている〔1〕〔2〕。 ・昭和46年7月1日に、中津市でイペリット弾1発が発見され、自衛隊がコンクリートで密封した後に海中投棄したと記載されている〔1〕〔2〕。